



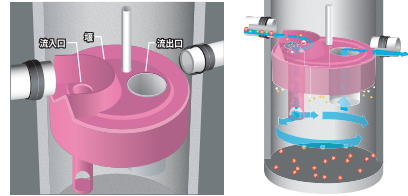
ヒュームセプター

NETIS:KK-080115-A

河川、湖沼、海域では、生活排水や工業排水など発生源が特定できるポイント汚染については削減されていますが、雨水排水など発生源が特定しにくいノンポイント汚染については対策が遅れており、水質改善を妨げています。

ヒュームセプターとはノンポイント汚染である道路からの雨水排水に含まれる汚染物を分離・捕獲する製品です。組立式マンホールの内部に特殊なFRP製の部材を取り付けた構造で、汚染物を含んだ雨水が貯留槽内で非常にゆっくりと流れる間に、SS、重金属や油類などの汚染物が浮上・沈降します。

一般的に使用されている「組立式マンホール」の内部に、特殊なFRP製部材を取付けた製品。



ヒュームセプターの構造図

担当部署 営業本部 環境営業室

担当者 矢野健児

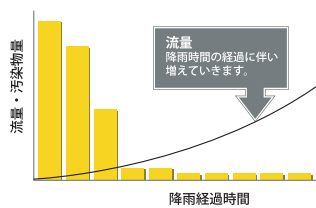
Tel 06-6455-2503

Fax 06-6451-8716

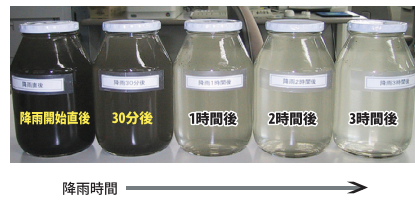
【ノンポイント汚染の特徴】

路面には様々な汚染物が蓄積され、降雨によって、河川や湖沼、海に流されていますが、**汚染物のほとんどは、雨の降り始め(初期降雨)の水に含まれています。**
 ノンポイント汚染の発生源は広大で、全ての降雨水を対策するのは現実的ではなく、具体的な対策としては、初期降雨を対象とするしかありません。

【降雨経過時間と汚染物の関係(イメージ)】

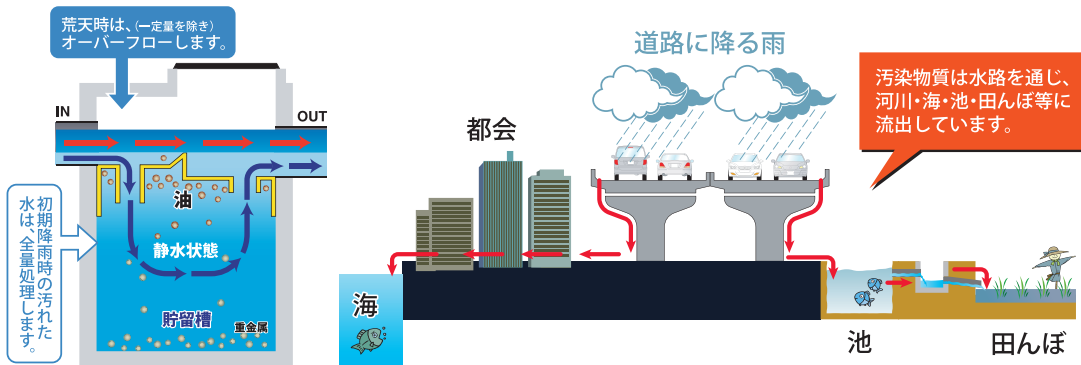


【実際の道路で採取した路面水】



ヒュームセプター (ノンポイント汚染対策製品)

ヒュームセプターが世界でノンポイント汚染対策に採用されているのは、ノンポイント汚染対策という難しい対策を、**初期降雨を対象を絞り**、現実的にしているからです。



適用例

(財)淡海環境保全財団:琵琶湖ヨシの郷整備事業(滋賀県草津市)

湖岸道路からの雨水排水に含まれる汚濁物をきれいにする浄化施設です。晴天時に路面に堆積した粉塵や油分などの汚濁物質を多量に含んだ降雨初期の路面排水(ファーストフラッシュ)を、浄化する実験を行っています。

湖岸道路の路面排水を...

